

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
1 私立学校助成事業について【質問趣旨】 地方自治体における私立学校の支援は地域社会の教育水準の向上、地域活性化、多様な教育ニーズへの対応、人材育成等地域社会にとって重要な意味を持ち、独自の支援策を実施している自治体も増加している。本市には3校の私立学校（南山学園聖霊中学・高等学校、聖カピタニオ女子高等学校、瀬戸 SOLAN 学園初等中等部）があり、本市における多様な教育機会を提供し、個性豊かな人材育成に重要な役割を担っており、その重要性はますます高まっていくものと考え。本市は学校教育法に基づき、市立小中学校の設置義務を負い、その管理運営の主体となるが、同時に私立学校と関わりを持つことで教育の深化、地域活性化が図られるのではと考える。そこで本市における広義の教育環境充実のため、本市における、私立学校に対する支援及び助成について、現状と今後の計画を確認したうえで提案していく。なお、小中学校と高校ではそれぞれ建付けが異なるため、中項目において分けて質問する。	(1) 本市にある私立高校について (2) 本市にある私立小中学校の重要性と今後について	① 本市には2校の私立高校（聖霊高校、聖カピタニオ高校）が存在するが、本市において、この2校がもたらす教育振興の効果と今後期待するものはどのようなものがあるか伺う。 ② 本市における私立学校への助成事業は「私立高等学校事業費補助金」として、2校に計90万円拠出している。この事業の起こりと、現状の成果及び今後の展望を伺う。 ③ 2026年度より国の政策として、所得制限なしの私立学校授業料無償化が実施される予定である。保護者の教育費負担の軽減から私立高校への人気が高まるとされているが、これは本市の教育、地域活性化にどのような影響をもたらすと考えられるか伺う。 ④ 本市の財政状況等を鑑みた場合、一般財源から在校生全員が市内在住者ではない、設置・管理運営主体ではない、私立高校へ助成することについて、どのような認識であるか、併せて今後の展望も伺う。 ① 愛知県において私立の小学校は現在4校存在し、そのうちの3校は名古屋市にあり、残りの1校は本市にある瀬戸 SOLAN 学園初等部である。この瀬戸 SOLAN 学園の存在は、本市の教育振興及びシティプロモーションについてどのような効果があると認識しているか伺う。 ② 瀬戸 SOLAN 小学校は2021年4月に開校し2023年に学校法人へ改組、そして本年4月には中学校が開校し、9年間一貫教育の瀬戸 SOLAN 学園初等中等部とし、入学希望者も定員を超え盛況になってきている。現在までの経緯を踏まえ、この状況をどうとらえているか伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。

2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。

3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 私立学校助成事業について	③ 瀬戸 SOLAN 学園中部、聖霊中学校といった私立中学校は、2026 年度実施予定の教育無償化の枠から外れる公算が大きい。そうなった場合の支援の必要性について、教育委員会としてどのように認識しているか伺う。 ④ 本市にある私立小中学校は、瀬戸市教育アクションプランの対象外の学校であるが、瀬戸市在住の児童生徒は、通学している学校が私立公立に関わらず、プランに掲げる基本理念「瀬戸市のすべての子どもたちが学んでよかった」の対象になり得る存在であると考え。様々な理由で私立学校を選択した瀬戸市在住の児童生徒に、本市はどのようにバックアップをしていくべきと考えるか、現状を踏まえて伺う。 ① 本市にある私立学校と情報交換等の関わりはどのようなものがあり、各学校の運営状況について、どこまで認識しているか伺う。 ② 中項目(1)(2)を聞くにあたり、私立学校を本市として応援していくことは、未来を担う子どもたちに多様な教育機会を提供し、個性豊かな人材育成に良い効果をもたらすと考え。私立学校助成事業の意義をどう認識しているか伺う。 ③ 本市にある私立学校のほとんどが施設の老朽化を迎えており、さらには職員の人件費増加、物価高騰等といった、ハード、ソフト様々な課題を抱えており、公立同様、このような負担は増えていくものと予想される。私立学校の施設整備の支援は国及び県の事業が主だが、市町村もこれを支援している自治体もある。本市の見解を伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS 明朝体、12 ポイントで記載する。

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 本市の私立学校の助成事業にふるさと納税を活用することについて	① ふるさと納税制度とは、他自治体の住民からの寄付金を地域の活性化に役立てる有効かつ効果的な政策である。先進自治体ではこのふるさと納税を私立学校助成事業に活用し、教育環境の向上や学校及び保護者の負担軽減に成果を上げている事例も多くみられる。本市においても、ふるさと納税を活用し、私立学校助成事業を拡大推進していくべきと考えるが見解を伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。